

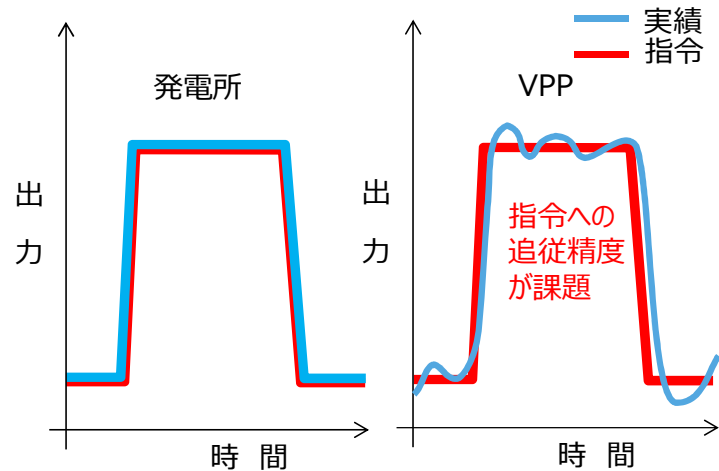
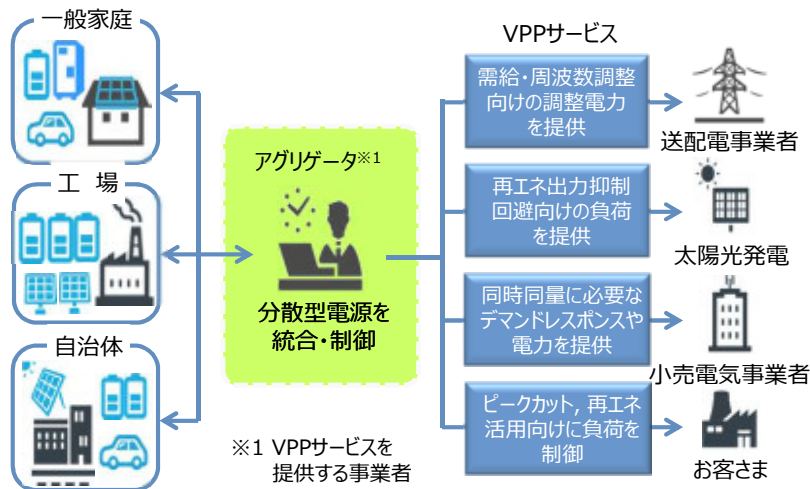
# E V 駆動用バッテリーのリユース技術等を活用した バーチャルパワープラント（VPP）実証試験

## VPPとは

- ✓ 一般家庭や工場等が保有する再エネ、蓄電池、EV等、多数の分散型電源を統合・制御し、あたかも1つの発電所のような機能を提供する仕組みをVPPと呼びます。
- ✓ VPPは、再エネの出力変動を吸収する調整力（ΔkW提供）、お客さまのピーク時間帯の負荷平準化（kW提供）等、様々なサービスへの展開が期待されています。

## VPPにおける統合・制御の課題

- ✓ 大規模発電所であれば、一つのユニットに対して個別に出力変動指令を出すことで、高い精度で出力を調整できますが、VPPでは多数のリソースを束ねるため、指令に対する追従精度を上げることが重要となります。
- ✓ 様々な種類の分散型電源を多数組み合わせることによって、指令に対する精度を上げていくことになります。



## 当社における 実証試験の概要

- ✓ 電気温水器、太陽光発電（PV）、電気自動車（EV）、蓄電池を統合制御するVPP実証システムをエネルギー総合研究所構内に構築し、試験を実施しています。
- ✓ 複数のEV駆動用バッテリーをVPPのリソースとしてリユースする可能性を検証しています。※2
- ✓ 再エネ活用、需給バランス調整等、新たなサービス展開を検討しています。

## アグリゲーション・コーディネータ



※2 株式会社明電舎、マツダ株式会社と共同で実施

お問い合わせ

中国電力株式会社 エネルギー総合研究所

住所：東広島市鏡山3-9-1 TEL：082-420-0700(代表)

ホームページ：https://www.energia.co.jp/eneso\_info/